



写真上…車座になって川根茶の未来などを語り合いました。下…株)伊藤園橋本俊治取締役副社長



茶の未来を考えてみよう

かわね四季の会が主催する座談会

かわね四季の会主催の「お茶みらい座談会」は2月14日、茶茗館多目的ホールで開催されました。

会場には町内外の茶業関係者など多数の参加者がつめかけ、株伊藤園の橋本俊治取締役副社長が話す講演に、熱心に耳を傾けました。

橋本副社長は、「元気なお年寄りが増えればお茶の消費量は増える。ここにある資源が生かされていないのではないか。SLの中で川根茶の無料サービスを実施するなど多様な取り組みが必要」と、参加者に強く呼びかけました。講演後には、質問の時間が設けられ、参加者は橋本副社長と熱く意見を交わしました。

この町に起こった
新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。
この次に登場するのは
あなたかも!?



町長を挟んで、左が藤田会長、右が長濱副会長です

歴史や由来を次の世代へ

町史研が地域文化活動賞努力賞を

地域の伝統文化を次代へつなぐ活動をしている団体を表彰する地域文化活動賞。第22回表彰式は2月8日、グランシップ(静岡市)で開かれ、中川根町史研究会が「地域文化活動賞努力賞」を受賞しました。

藤田幸男会長と長濱寛二郎副会長は2月12日、杉山町長を訪問。受賞の喜びなどを報告しました。杉山町長は「町の歴史や由来を、次に残すことは非常に大切です。敬意を表します」と、2人に言葉を贈りました。



勲さんは、青色申告会本川根支部理事でもあります。体験後、「これで申告が楽になります」と話していました

e-Taxは何も難しくない

波多野勲さんが電子申告を初体験

島田税務署主催によるe-Tax申告体験会は2月25日、商工会本川根支所で実施されました。体験者は、寸又峡で食堂を営む波多野勲さん(大間)です。

会では、島田税務署職員の指導を受けて勲さんがパソコンを操作。画面に金額などが次々と入力され、ほんの15分ほどで申告は完了しました。勲さんは「パソコンに触ったことがないため不安でしたが、思ったより簡単にでき安心しました」と感想を話しました。

特養あかいしの郷で交流

中川根南部小6年生がプレゼント

中川根南部小学校の6年生16人が、特養ホームあかいしの郷を訪問。入所者の皆さんに、アルミ缶回収1年分の収益で購入したMDプレーヤーを寄贈しました。アルミ缶回収は南部小の全学年が取り組んできた活動です。児童代表の山下彩花さんは「大切に使ってください」と、心を込めてプレゼントを渡しました。

このあと、児童が日ごろ練習している琴や尺八演奏を披露。入所者の皆さんと楽しい時間を過ごしました。



児童たちは手作りのプレゼントも渡しました。入所者の皆さんは大喜びです

音の彫刻コンクール表彰

KAMADOなど10作品が受賞

音の彫刻コンクール2009の表彰式は2月28日、音戯シアターにて開かれました。今回のコンクールには、町内外から35作品の応募がありました。厳正な第1次審査・2次審査がなされ、結果、次の通り賞が決定しました。入賞された皆さんおめでとうございます。なお入賞作品は、今後1年間音戯の郷で展示されます。

優秀賞 KAMADO (桑原セロリ)、優秀賞 sazanami (竹内将幸)、無意識の残響 (大池倫弘)、川崎麻児賞 HARMONIZED SPACE (北野諒) 大宅映子賞 ジッパーコンダクト (小冷裕之)、神津カンナ賞 papepico (青木亨平)、中村ミナト賞 余波 (関崎未仁)、大井川鐵道賞 光と夢のセレモニー (植村優香)、川根本町長賞 なかよしドラム (吉田町立中央小なかよし学級)、音戯賞 川根本町の星空 (川根本町立本川根小3年生)、コンクール特別賞 多摩美術大学 造形表現学部デザイン学科

入賞作品 上からKAMADO、sazanami、無意識の残響



18年間の指導が認められ

体育指導員山本秩子さん功労表彰

長年にわたり本町の体育・スポーツの分野で指導にあたられた体育指導委員の山本秩子さん(上岸)。

このほど、「東海四県体育指導委員功労者表彰」を受賞されました。この表彰式は2月6日から7日の2日間、第56回東海四県体育指導委員研究大会(会場:三重県営サンアリーナ)の中で執り行われ、秩子さんに表彰状などが贈られました。

また、昨年の第55回大会で「合併後の川根本町体育指導委員の取り組みについて」と題して発表した本町のレポートが高く評価され、今回大会の中で、本町の体育指導員全体に対して感謝状が贈られました。



山本秩子さんには表彰状が、体育指導員全体には感謝状が贈られました

Topics

川根本町の まちの話題